

**お客様へ**

- ご使用前に説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 照明器具の取付工事は必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。

**工事店様へ**

- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 人感センサースイッチの特徴

**センサー機能**

センサーが人を検知すると、ランプが100%点灯します。  
人がいなくなると設定された点灯時間(10秒、1分、5分)経過後、消灯します。点灯保持時間が選べます。

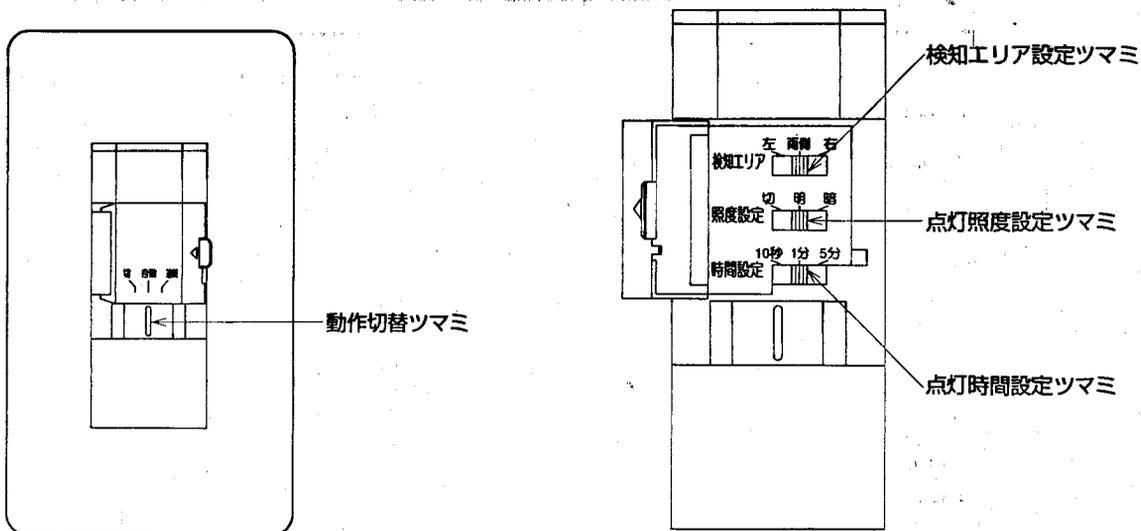


**強制ON(連続点灯)**

連続して点灯させたい時は動作切替ツマミを連続にすると、強制的にランプを100%点灯できます。



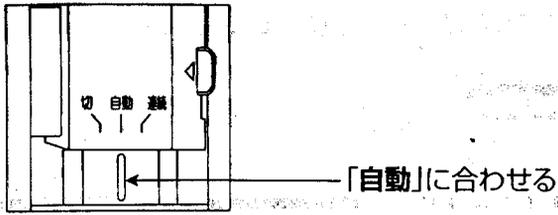
## センサー各部の名称



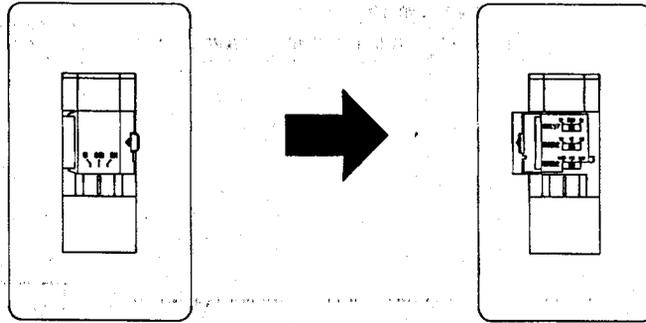
**この説明書は必ずお客様にお渡しください**

# 初めて使う時

1. 「動作切替ツマミ」を「自動」にする。

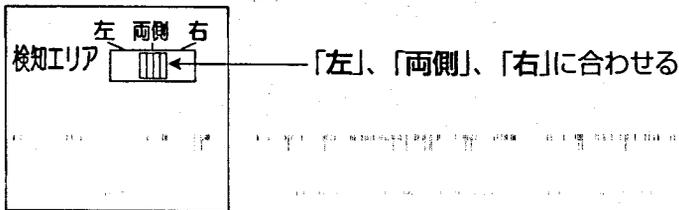


2. スイッチパネルを開ける。

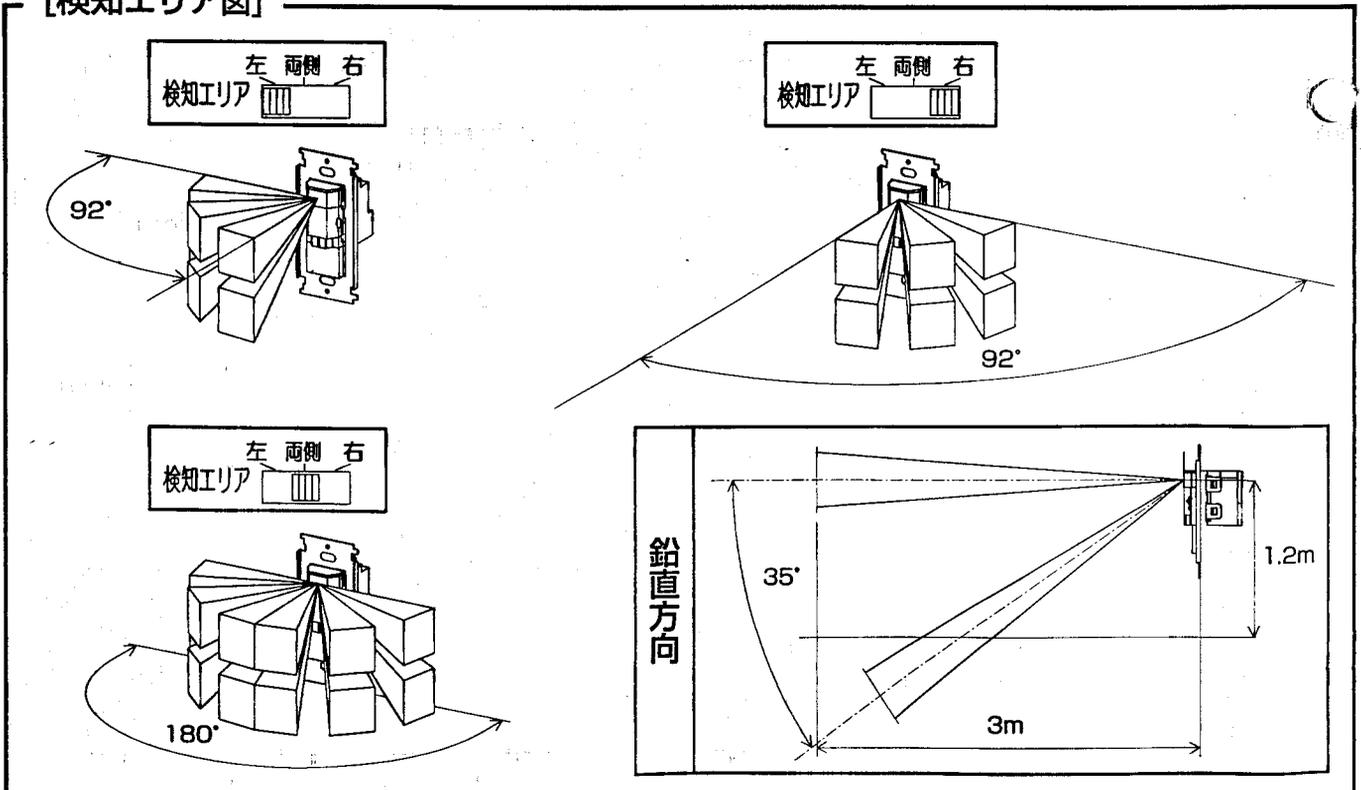


3. 検知エリアを決める。

検知エリア設定ツマミを「左」、「両側」、「右」に合わせる。

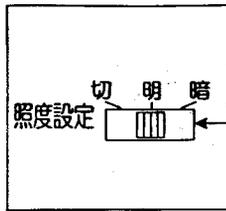


## [検知エリア図]



#### 4. センサーが動作する明るさを決める。

点灯照度設定のつまみを「切」、「明」、「暗」に合わせる。



「切」、「明」、「暗」に合わせる。

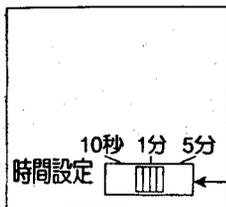
明るさに関係なく点灯させたい。(約10000ルクス以下)  
→「切」に合わせてください。

夕方やや明るい時から点灯させたい。  
また、明け方に消灯させたい。(約45ルクス以下)  
→「明」に合わせてください。

夜暗くなりかけてから点灯させたい。  
また、明け方早くに消灯させたい。(約15ルクス以下)  
→「暗」に合わせてください。

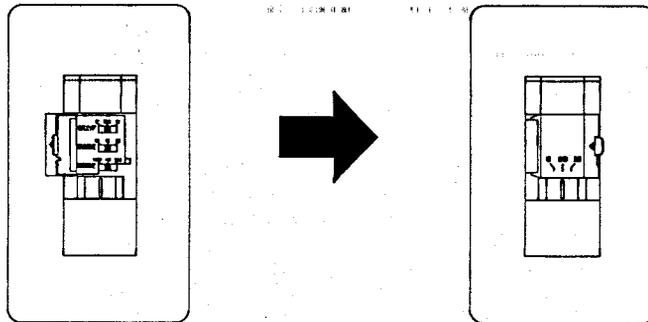
#### 5. ランプが点灯する時間を決める。

点灯時間設定つまみをお好みの時間に合わせてください。



「10秒」、「1分」、「5分」の3段階から選べます。

#### 6. スイッチパネルを閉める。

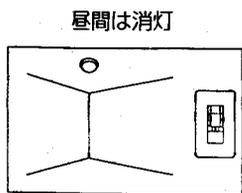


### こんな使い方ができます

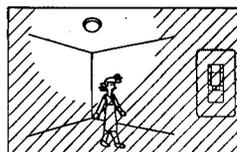
「点灯時間設定」のつまみを動かすことでランプの点灯時間(約10秒、約1分、約5分)を設定することができます。又、「動作切替つまみ」で「強制ONモード」もできます。

#### 人が来たときだけ明るくしたい

動作設定方法



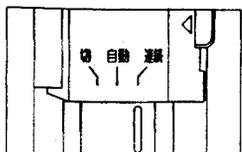
暗くなって人が近づいたときだけ100%の明るさで点灯



#### 好きな時に照明を点灯させたい

強制ONモードの操作

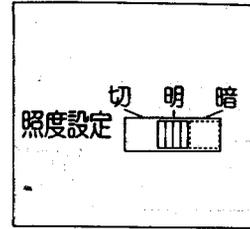
「動作切替つまみ」を「連続」にすると100%の明るさで点灯



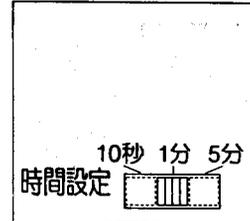
# 動作設定方法

1. 「点灯照度設定」のツマミを「暗」又は、「明」になっていることを確認する。

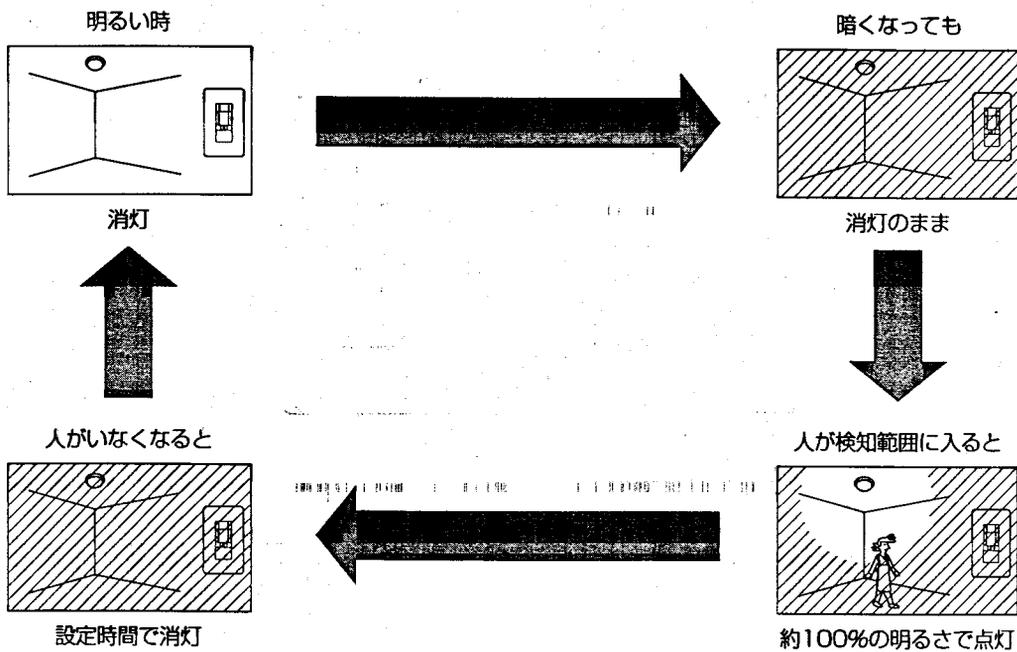
注) 「暗」、「明」の設定は前ページの「初めて使う時」をお読みください。



2. 「点灯時間設定」のツマミを「10秒」、「1分」、「5分」に合わせる。

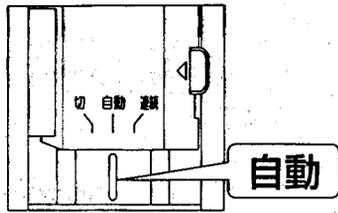


## <動作>

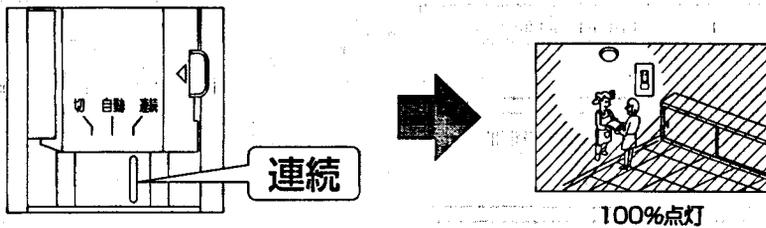


強制ONモードの操作

1. 「動作切替つまみ」が「自動」になっている。

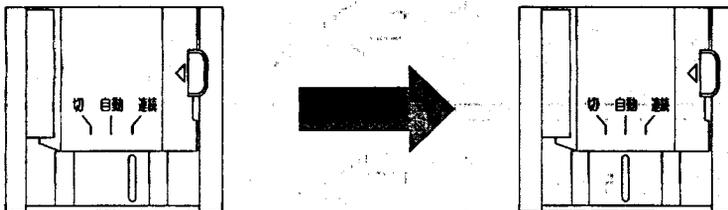


2. 「動作切替つまみ」を「連続」にする。

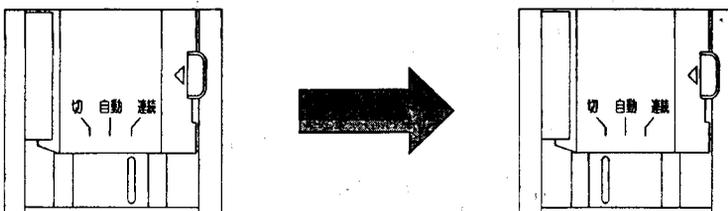


〈強制ONモードの解除方法〉

●人感センサーモードへ



●消灯モードへ



# 修理を依頼される前に

- センサーの動作がおかしい時は下記を参考に点検を行ってください。
- 処置をした後でも異常があるときは必ず電源を「オフ」にし、お買い上げの販売店、工事店、または照明器具の取扱説明書に記載の当社相談窓口までご連絡ください。

現象	考えられる原因	処置方法
ランプが点灯したままで消灯しない	「強制ONモード」の「動作切替」のつまみが「連続」になっている。	「強制ONモード」になっています。「動作切替」のつまみを「自動」にしてください。
	「点灯時間設定」のつまみが「5分」になっている。	「点灯時間設定」のつまみを「10秒」、「1分」にしてください。
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">明け方</div> <div style="flex-grow: 1;">「点灯照度設定」のつまみが「明」になっている。</div> </div>	朝、明るくなる頃までセンサーが動作する設定になっています。「点灯照度設定」のつまみを「暗」にしてください。(→「初めて使う時」をご参照ください。)
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">明るいとき</div> <div style="flex-grow: 1;">                     照明器具の取付場所が薄暗い。(昼間でも暗い時がある。)                      昼間でも、曇り、雨などで周囲が暗くなった。                 </div> </div>	「点灯照度設定」のつまみを「明」にしてください。
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">明るいとき</div> <div style="flex-grow: 1;">「点灯照度設定」のつまみが「切」になっている。</div> </div>	「点灯照度設定」のつまみが「切」のときは周囲の明るさに関係なく、センサーが人を検知すればランプが点灯します。「点灯照度設定」のつまみを「暗」又は、「明」にしてください。
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">夕方</div> <div style="flex-grow: 1;">「点灯照度設定」のつまみが「暗」になっている。</div> </div>	暗くなりかけてからセンサーが動作する設定になっています。「点灯照度設定」のつまみを「明」にしてください。(→「初めて使う時」をご参照ください。)
検知範囲に人がいるのに点灯しない	ランプが切れている。	新しいランプに交換する。(→適合ランプは照明器具の取扱説明書又は照明器具に貼付のランプシールをご参照ください。)
	ランプが緩んでいる。	ランプを締め直す。(→照明器具の取扱説明書をご参照ください。)
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">暗いとき</div> <div style="flex-grow: 1;">「動作切替」のつまみが「切」になっている。</div> </div>	「動作切替」のつまみを「自動」にしてください。
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">暗いとき</div> <div style="flex-grow: 1;">センサーの検知部に他の照明器具の光が当たっている。</div> </div>	センサーの検知部に当たる光を遮断してください。
	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; padding-right: 5px;">暗いとき</div> <div style="flex-grow: 1;">センサーの検知部が汚れている。</div> </div>	センサーの検知部の汚れを柔らかい布で拭き取ってください。

現象	考えられる原因	処置方法
検知範囲に人がいないのに点灯する	<p>検知範囲内に人以外の熱源などがある。</p> <p>例：自動車の熱やヘッドライト            近くの道路の通行人            犬や猫などの動物            風などでよく揺れるもの            (洗濯物、旗、植木など)            他の照明器具            エアコンなどの吹出口からの風            強いノイズ(無線ノイズなど)            雨や雪、風など</p>	<p>熱源を取り除く、又は検知エリアを調整する。</p> <p>検知範囲内に左記の例のようなものがあれば、周囲の温度変化を検知し、センサーが動作することがあります。故障ではありません。</p>
検知範囲に人がいるのに消灯する	<p>検知範囲内で人が静止している。</p>	<p>静止している人は検知できません。</p>
検知範囲が狭い	<p>雨の日に傘などで顔や手が隠れている。</p> <p>マフラーで顔を覆ったり手袋をしていて肌の露出部分が少ない。</p> <p>夏の暑い日などで周囲温度と人との温度差が少ない。</p> <p>検知エリア設定ツマミが「左」又は、「右」になっている。</p>	<p>センサーは温度変化を検知するため、左記の場合は検知しにくくなることがあります。</p> <p>検知エリア設定ツマミを「両側」にしてください。</p>
点灯時間がおかしい	<p>点灯時間が短い(約10秒で消灯)            点灯時間設定ツマミが「10秒」になっている。</p> <p>点灯時間が長い(約5分で消灯)            点灯時間設定ツマミが「5分」になっている。</p>	<p>点灯時間は「10秒」、「1分」、「5分」から選択することができます。            (→「初めて使う時」をご参照ください。)</p>

**⚠ 警告**

- ランプ交換の際は、同じワット数のランプと交換してください。  
ランプのワット数を変更される場合は必ず専門業者にご相談ください。ワット数をオーバーされると異常発熱や火災の原因になります。
- ランプの交換のときには必ず電源を切ってください。  
故障や感電の原因になります。
- すぐ近くでストーブや電熱器をご使用にならないでください。  
故障や火災の原因になります。
- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。  
火災・感電・落下によるけがの原因になります。
- 器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。  
感電・故障の原因になります。
- 器具を布や紙などでおおって使用しないでください。  
火災の原因になります。
- 異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。  
放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

## 安全上のご注意

### 警告

- 照明器具以外の負荷機器(電動機器、空調機器など)の制御には使用しないでください。誤動作によるけがや事故の原因になります。
- 結線する場合、電線を奥まで差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあり、焼損や火災の原因になります。
- 必ず最大負荷容量以下のランプでご使用ください。異常発熱や火災の原因になります。
- 器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。器具の取付けに不備があると火災・感電によるけがの原因になります。
- この器具は非防水です。湿気が多い場所や屋外では使用できません。火災・感電の原因になります。

### 注意

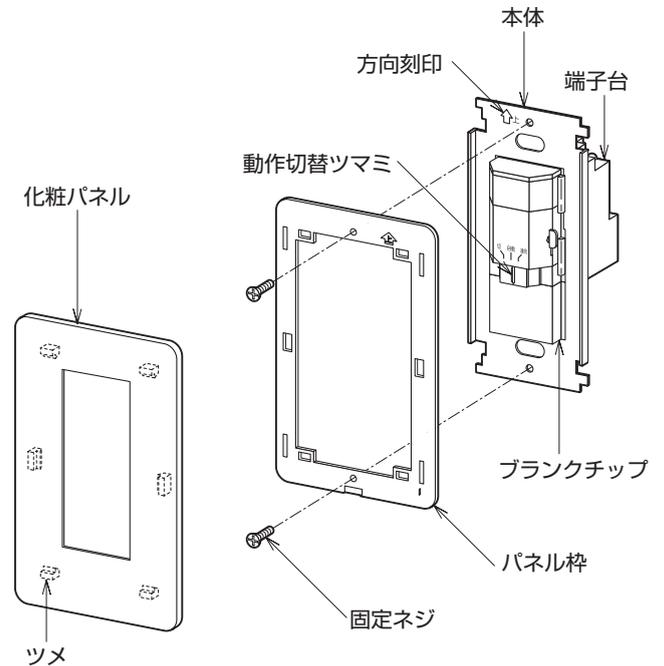
- ガス機器など、温度の高くなるものの近くに取付けしないでください。火災の原因になります。
- 表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。火災の原因になります。

## 仕様

- 屋内用壁埋込専用人感センサースイッチです。
- 1個用スイッチボックス(カバー付)に適合です。
- ※HID器具、トランス内蔵器具、別置トランスを必要とする器具及び調光器への接続は出来ません。
- ※銅鉄安定器器具は使用できません。

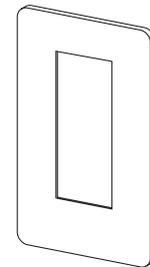
品番	DP-34974		
電源電圧	AC 100V(50/60Hz)		
最大負荷容量 (別売)	LED器具	非調光タイプ	2台~200VAまで
		調光タイプ	1台~200VAまで
	LED電球		3灯~200VAまで
	白熱灯		20~200Wまで
	蛍光灯	低力インバータ	12~102Wまで
	高力インバータ	20~200Wまで	
	低力率インバータタイプとはFL20W、FHC20W、FHF24Wランプを使用した1灯用器具です。		
	上記以外は高力率インバータタイプです。		
	電球形蛍光灯	60Wタイプ	8灯まで
		100Wタイプ	4灯まで
点灯照度	暗	明	切
	(15lx)	(45lx)	(10000lx)
検知後点灯時間	約10秒	約1分	約5分
感知エリア	左	両側	右
重量	0.1Kg		

## 各部の名称



※上図は器具の一部を簡略化しています。

## 付属部品



化粧パネル

## 取付方法

### 1. 施工前のご注意

- 日光、ヘッドライトなどの強い光があたる場所は避けてください。
- 検知エリアに照明器具の光が直接入らないようにしてください。
- 風の強く当たる場所(エアコンの吹き出し口付近)への設置は避けてください。
- ガスコンロなどの熱気をあびる場所、風呂場などの高湿度となる場所は避けてください。
- 配線の際は、必ず電源を切ってから行ってください。
- 結線は絶対に短絡させないでください。
- 高温や振動の激しい所、一般通常環境以外の所には取付けしないでください。
- 器具重量に対する取付箇所の強度が十分かどうか確認してください。
- 負荷は適合負荷を守ってご使用ください。

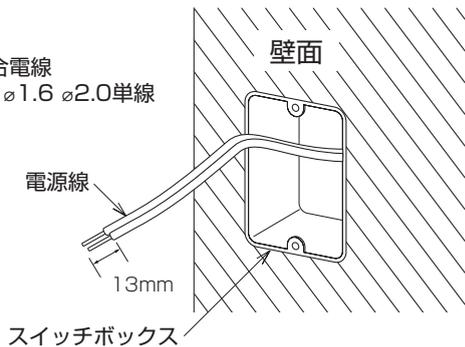
(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)

## ■ 取付方法

### 2. 電源被覆を13mmむく

(本体背面のストリップゲージに合わせる)

- 適合電線  
Cu  $\phi$ 1.6  $\phi$ 2.0単線

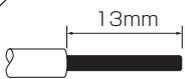


$\phi$ 1.6  $\phi$ 2.0 Cu(銅)単線専用



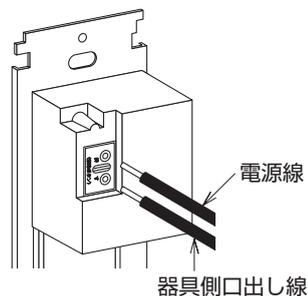
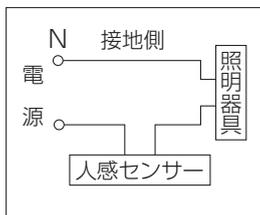
**警告**

- 差し込み不十分な場合、発熱する恐れがあります。



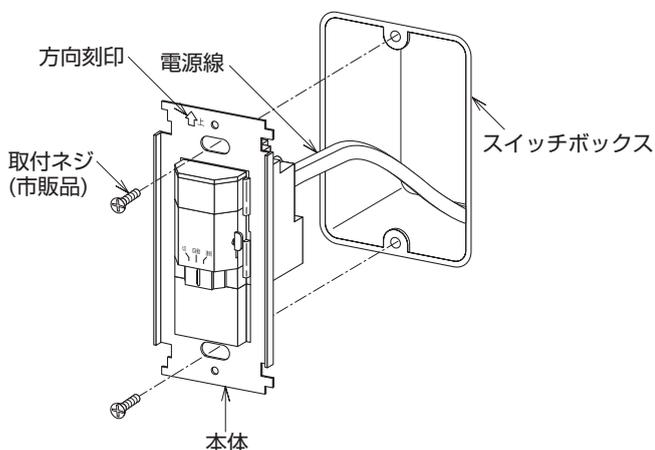
・屋内配線ははずす時は、必ず電源を切ってから解除ボタンをドライバー等で押して屋内配線を引き抜いてください。

### 3. 本体背面の電線穴に芯線を完全に奥まで差し込む



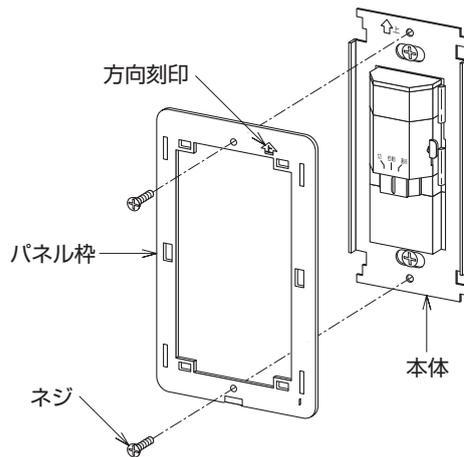
### 4. 本体をスイッチボックスにネジで取付ける

注)方向刻印に従って取付ける。



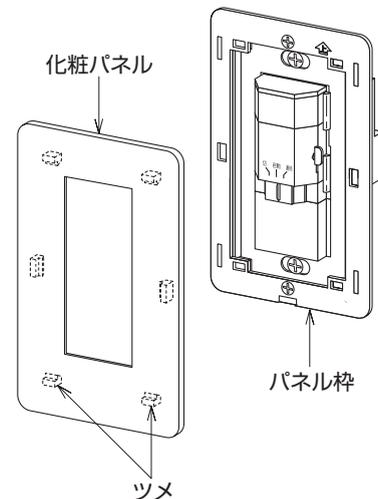
### 5. パネル枠を取付ける

注)方向刻印に従って取付ける。



### 6. 化粧パネルを取付ける

化粧パネルと枠のツメ位置を合わせて“パチン”と音がするまではめ込む。



## ■ おことわり

- 取付面が充分乾燥してから器具を取付けてください。取付面の乾燥が不充分ですと、絶縁不良の原因になります。
- 器具に殺虫剤等をかけないでください。カバー・グローブ等の落下・変質・変色の原因になります。

## ■ 保守・点検

- 6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。不明な点、および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

### 【器具の清掃について】

汚れを落とす場合は石けん水をひたした柔らかい布をよく絞って拭き取り乾いた布で仕上げてください。シンナー・ベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたたりしないでください。変色・変質の原因になります。

## ■ 商品についてのご相談

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。

**CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル 全国共通)**

受付時間(月～金曜)9:00～17:00 土・日・祝祭日、夏季、年末年始休業日は受付していません。

(裏面もご覧になって正しくご使用ください。)